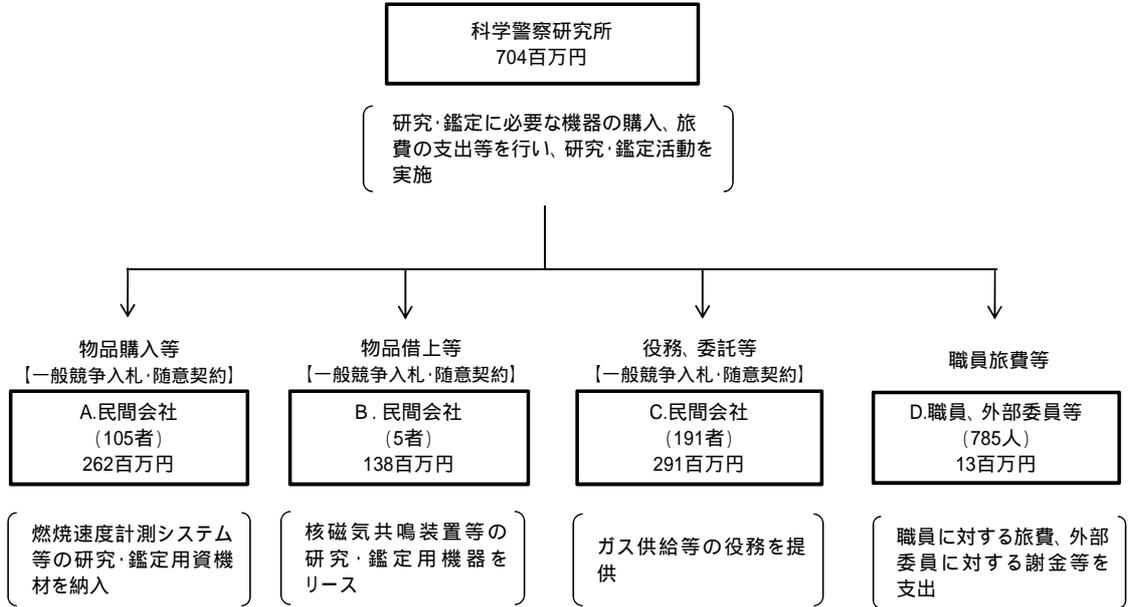


平成25年行政事業レビューシート (警察庁)

事業名	科学警察研究所	担当部局	科学警察研究所	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	-	担当課室	総務部会計課	総務部長 堀金 雅男				
会計区分	一般会計	政策・施策名	別添参照					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	-					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	科学警察研究所は、犯罪科学に関する総合的な研究機関であり、科学捜査についての研究・実験及びこれらを活用する鑑定・検査、犯罪及び少年非行の防止についての研究・実験並びに交通事故の防止その他交通警察についての研究・実験を行うことによって警察活動における犯罪の科学捜査に貢献する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	本研究所の主な事業概要は、「研究・開発」、「鑑定・検査」、「研修・指導」の3つであり、「研究・開発」については、各年度ごとに研究計画を定め、鑑定技術の確立、鑑定器材の開発、犯罪・非行原因の解明、防犯対策、交通の安全・円滑に関する研究などを行っている。「鑑定・検査」については、科学捜査の推進という観点から、都道府県警察、裁判所、検察庁等から鑑定委託を受けたもののほか、犯罪捜査で押収した偽造硬貨及び銃器、弾丸類については、全て鑑定を行っている。「研修・指導」は、鑑定技術の高度化を図るため、法科学研修所において、都道府県警察の鑑定技術職員に対し行っている。							
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他	
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		当初予算	857	804	750	754	803	
		補正予算	0	0	277	0		
		繰越し等	1	1	240	240		
	計	856	805	787	994	803		
	執行額	778	725	704				
執行率(%)	91%	90%	89%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果目標		成果実績	単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	(成果目標) 科学的捜査、防犯及び交通についての研究・鑑定等の実施			件	50	46	36	-
	(参考指標) 科学警察研究所の発表した論文数		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	新規に開始した特別研究数			件	2	2	2	-
単位当たりコスト	703,962千円/年		算出根拠	年間執行額				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	物品購入等	301	347					
	物品借上等	114	102					
	役務・委託等	317	335					
	職員旅費等	22	19					
	計	754	803					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			治安情勢や時代の変化に伴う社会の要請にも敏感に対応した研究を行っているほか、都道府県警察のニーズにも応えた高度な鑑定・検査を実施しており、犯罪の科学捜査において極めて重要な事業となっている。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。					
事業の効率性	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			競争入札を基本として実施しており、過去の調達実績の反映や、より競争性を高める仕様への見直しを図り、予算の適正な執行に努めている。		
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。					
	受益者との負担関係は妥当であるか。					
	単位当たりコストの水準は妥当か。					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。					
事業の有効性	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			鑑定技術の確立、鑑定器材の開発、犯罪・非行原因の解明、防犯対策、交通の安全・円滑に関する研究、また、都道府県警察等が犯罪捜査の過程で押収した押収物の鑑定・検査を実施しており、警察活動に大きく貢献している。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)					
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。					
重複排除	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	1 支出先・使途の把握水準・状況 予算執行については、科学警察研究所で直接行っていることから、支出先・使途については、把握している。					
	2 見直しの余地 科学警察研究所の活動は、犯罪の科学捜査に大きく貢献しているところであり、継続して実施する必要があるが、今後も過去の調達状況を反映し、より競争性を高める仕様への見直しを図るなど、適切な予算の執行に努める。					
外部有識者の所見						
外部有識者の点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	研究・鑑定に必要となる各種資機材の整備について、平成26年度予算の概算要求を行う場合には、性能の見直し等を実施し、予算額の縮減に努めること。					
	所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
縮減	平成26年度予算の概算要求に当たり、リース期間終了に伴う機器の更新整備について単純更新とせず、引き続き使用が可能かどうか、劣化状況等についての検証を行い、リース物件の買取りが可能であったものについては買取りをすること等によって、これまで借上げに要した経費から削減を図った。(縮減額:7百万円)					
備考						
特になし。						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	当初9、補正4	平成23年	55	平成24年	40

平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.(株)システムブレイン			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物品購入	燃焼速度計測システム等の購入	46			
計		46	計		0
B.日立キャピタル(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物品借上	核磁気共鳴装置等の借上	96			
計		96	計		0
C.京葉瓦斯(株)			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
光熱水料	ガスの供給	78			
計		78	計		0
D.職員、外部委員等			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
旅費等	職員及び外部委員に対する旅費、謝金	13			
計		13	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
	1 (株)システムブレイン		46		
(内訳)		燃焼速度計測システム	11	2	
		火災実験熱画像観測装置	10	2	
		メディア画像解析装置	3	2	
		サーマルフォトプリンター 外11点	2	2	
		パソコン	1	随意契約	
	2 理科研(株)		44		
(内訳)		複数変異検出システム	18	随意契約	
		フラッシュクロマトシステム	2	2	
		DNA型分析用消耗品	2	2	
		フラグメントアナライザー用リペアキット	1	随意契約	
	3 加賀ソルネット(株)		34		
(内訳)		三次元顔形状比較システム	9	3	
		燃焼ガス濃度測定装置	8	2	
		放射熱流束計測システム	7	1	
		フラットベッドスキャナ	5	2	
		高精細三次元形状取得装置	4	3	
	4 (株)カーク		29		
(内訳)		DNA型分析用消耗品	27	3	
	5 銅林フジサイエンス(株)		26		
(内訳)		超高速液体クロマトグラフ/トリプルステージ質量分析装置	17	3	
	6 (株)紀伊國屋書店		9		
(内訳)		米国人類遺伝学雑誌 外16点	3	2	
(内訳)		米国心理学雑誌 外25点	2	2	
(内訳)		ライフル 外22点	2	2	
	7 (株)三啓		9		
(内訳)		比較顕微鏡	8	随意契約	
	8 レノバサイエンス(株)	油類解析用データベースの購入 ほか	8	随意契約	
	9 サン(株)	ワイヤーロープ 外24点の購入 ほか	7	随意契約	
	10 丸善(株)		5		
(内訳)		米国法医学・病理学雑誌 外17点	3	2	

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
	1 日立キャピタル(株)		96		
(内訳)		核磁気共鳴装置借上	20	随意契約	
		フラグメントアナライザー借上	12	随意契約	
		二次元ガスクロマトグラフ借上	11	随意契約	
		フラグメントアナライザー借上	11	随意契約	
		DNA精製装置外2点借上	7	随意契約	
	2 JA三井リース(株)	音声自動識別装置借上	21	随意契約	
	3 東京センチュリーリース(株)	所内ネットワーク機器借上	10	随意契約	
	4 オリックス・レンテック(株)		9		
(内訳)		液体クロマトグラフ質量分析装置借上	8	随意契約	
	5 三井住友ファイナンス&リース(株)	デジタル画像装置借上	1	随意契約	
	6				
	7				
	8				
	9				

10				
----	--	--	--	--

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	京葉瓦斯(株)	ガスの供給	78	随意契約	
2	東京電力(株)	電気の供給	66	随意契約	
3	柏市	水道の供給	17	随意契約	
4	KDDI(株)		15		
(内訳)		専用回線の使用料	10	1	
		侵入防止システム保守	5	1	
5	(株)計画研究所		14		
(内訳)		飲酒運転者の医学・心理学的な判定法に関する調査委託	6	2	
		実験作業委託	4	1	
		実験作業委託	3	2	
		実験作業委託	1	2	
6	みずほ情報総研(株)	三次元顔形状の加齢変化の解析	13	1	
7	エルゼビア・ビー・ブイ	オンラインジャーナル(ScienceDirect)利用料	12	随意契約	
8	JA三井リース(株)	音声自動識別装置借上(保守)	7	随意契約	
9	(株)日立プラントサービス		5		
(内訳)		実験室燻蒸及びフィルタ交換作業	3	1	
		排煙処理装置定期点検	2	1	
10	(株)都市交流プランニング		5		
(内訳)		自動車の利用に関する調査業務	2	8	
		高齢者の運転実態に関する調査委託	2	3	
		データ収集業務委託	1	3	

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	職員、外部委員等	職員及び外部委員に対する旅費、謝金(延べ785人)	13		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

政策・施策名

